



学校だより

くんとう

令和3年11月25日(金)

薫陶

一人一人が生き生きと力を伸ばす



かほく市立七塚小学校
校長 宗廣 進一

実りの秋 いよいよ師走

いよいよ冬の到来を感じさせる空模様が多くなりました。昨冬の体ごと吹き飛ばされそうな強風も思い起こされます。安全帽のゴムひもの手入れやコートなど、物の準備とともに、心の準備も整えていきましょう。

さて、運動会では爽やかに全力を出し切った子ども達は、その後、授業でも活躍できる子が増えてきました。

本校では対話的な学習を通して学力を高めようとして取り組んでいます。ご家庭でも食事時やテレビを見ながら、意識して話したり聞いたりしてみてはいかがでしょうか。繰り返すことで、子どもは自分の思いを伝えることができるようになったり、自分以外の考えや思いを理解し視野が広がったり深まったりしていくのではないかと思います。

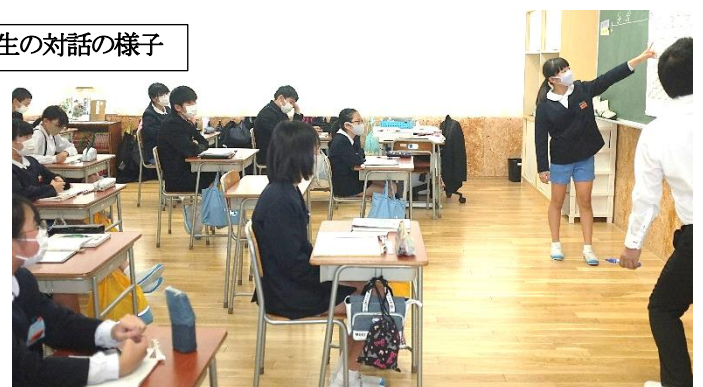
話は変わりますが、天候の悪い日が増えるにつれ、自家用車登校の児童も増えてきました。先月号でもお願い致しましたが、保護者の皆様には、歩いて登校するようご理解とご協力をお願いいたします。気温の変化や雨・風などの自然環境を目や耳、皮膚などの五感で感じることや、体を動かすことは、脳の発達や健康で逞しい心と体を作るために大切です。また、徒歩登校によって全身の血行が促され、脳や体を目覚めさせ、自然と学習を開始する準備ができます。ただし、事情がある方についてはその限りではありません。遠慮なく学級担任にご相談ください。



1年生の対話の様子



6年生の対話の様子



「令和3年度 租税教育推進校 税務署長賞」受賞

6年生の租税教室や全学年で取り組んでいる税に関する作品(作文や習字、標語や絵画など)への積極的な参加が認められ、標記の賞を受賞しました。

各ご家庭のご理解やご協力、ありがとうございました。